

NISSHA

2024年12月期
第2四半期（中間期）
決算説明会

2024年8月6日

NISSHA株式会社

代表取締役社長 兼 最高経営責任者

鈴木順也

ハイライト

2024年12月期 第2四半期（H1）の実績

- Tailwinds
 - 全事業で前年同期比 増収増益、需要の回復
 - 産業資材：需要堅調、海外グループ会社で生産性および効率性改善
 - デバイス：タブレットおよび業務用端末の製品需要が力強く推移、前回想定を上振れ
 - メディカルテクノロジー：買収企業の業績貢献が拡大

2024年12月期（通期）の見通し

- 通期業績予想を上方修正
 - H1の実績を反映、H2の需要動向と想定為替レートを見直し
- 売上高 1,966億円、営業利益 81億円、親会社の所有者に帰属する当期利益 66億円
- H2想定為替レート： ¥145/\$

トピックス

- 自己株式の取得を発表

2024年12月期 H1（6カ月）の実績

(百万円)

	2023 H1 実績	2024 H1 実績	前年同期比 (2023 H1比)
売上高	83,005	✓ 99,661	+20.1%
産業資材	34,049	37,220	✓ +9.3%
デバイス	27,839	36,273	✓ +30.3%
メディカルテクノロジー	17,318	22,024	✓ +27.2%
その他	3,798	4,142	+9.1%
営業利益	58	✓ 4,405	+7,461.2%
営業利益率	0.1%	4.4%	+4.3pt
産業資材	1,446	✓ 2,699	✓ +86.6%
デバイス	▲ 1,202	✓ 1,873	✓ 黒字化
メディカルテクノロジー	1,028	1,168	✓ +13.6%
その他	▲ 1,214	▲ 1,335	-
税引前利益	1,087	6,147	+465.2%
親会社の所有者に帰属する中間利益	801	4,363	+444.8%
為替レート	¥132/\$	¥148/\$	-

2024年12月期 Q2（3カ月）の実績

(百万円)

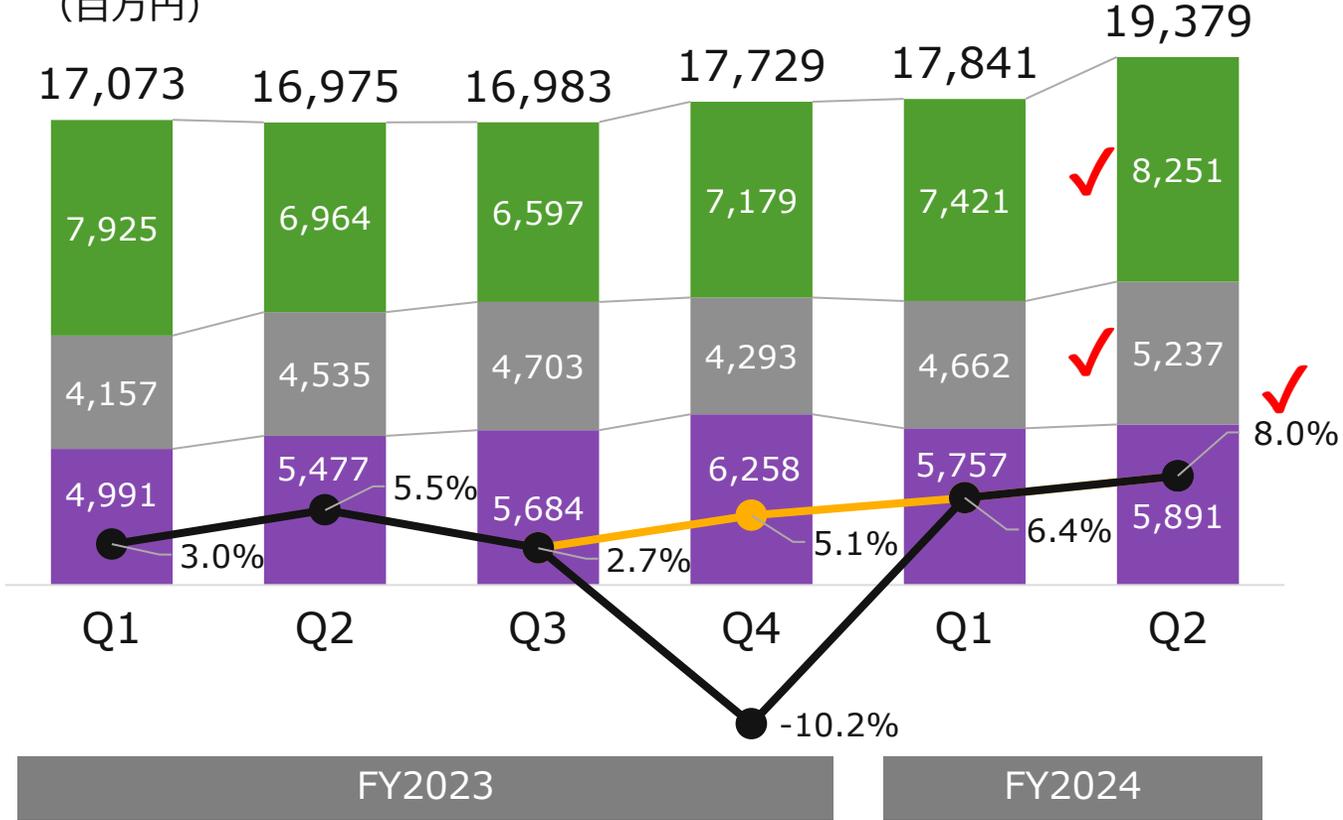
	2023 Q2 実績	2024 Q1 実績	2024 Q2 実績	前年同期比 (2023 Q2比)	前四半期比 (2024 Q1比)
売上高	40,574	46,719	✓ 52,942	✓ +30.5%	✓ +13.3%
産業資材	16,975	17,841	19,379	+14.2%	+8.6%
デバイス	13,031	16,569	19,704	+51.2%	+18.9%
メディカルテクノロジー	8,793	10,069	11,954	+35.9%	+18.7%
その他	1,773	2,238	1,904	+7.4%	▲14.9%
営業利益	729	1,301	3,103	✓ +325.7%	✓ +138.5%
営業利益率	1.8%	2.8%	5.9%	+4.1pt	+3.1pt
産業資材	927	1,149	1,549	✓ +67.1%	✓ +34.8%
デバイス	▲ 333	432	1,441	✓ 黒字化	✓ +233.6%
メディカルテクノロジー	531	408	759	✓ +42.9%	✓ +86.0%
その他	▲ 395	▲ 688	▲ 646	-	-
税引前利益	1,879	1,715	4,432	+135.9%	+158.4%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,585	1,240	3,123	+97.0%	+151.9%
為替レート	¥134/\$	¥145/\$	¥152/\$	-	-

産業資材：2024Q2実績、H2見通し

四半期別 売上高・営業利益率

■ サステナブル資材（蒸着紙など） ● 営業利益率
■ 加飾（家電その他） ● 営業利益率（減損損失除く）
■ 加飾（モビリティ）

(百万円)

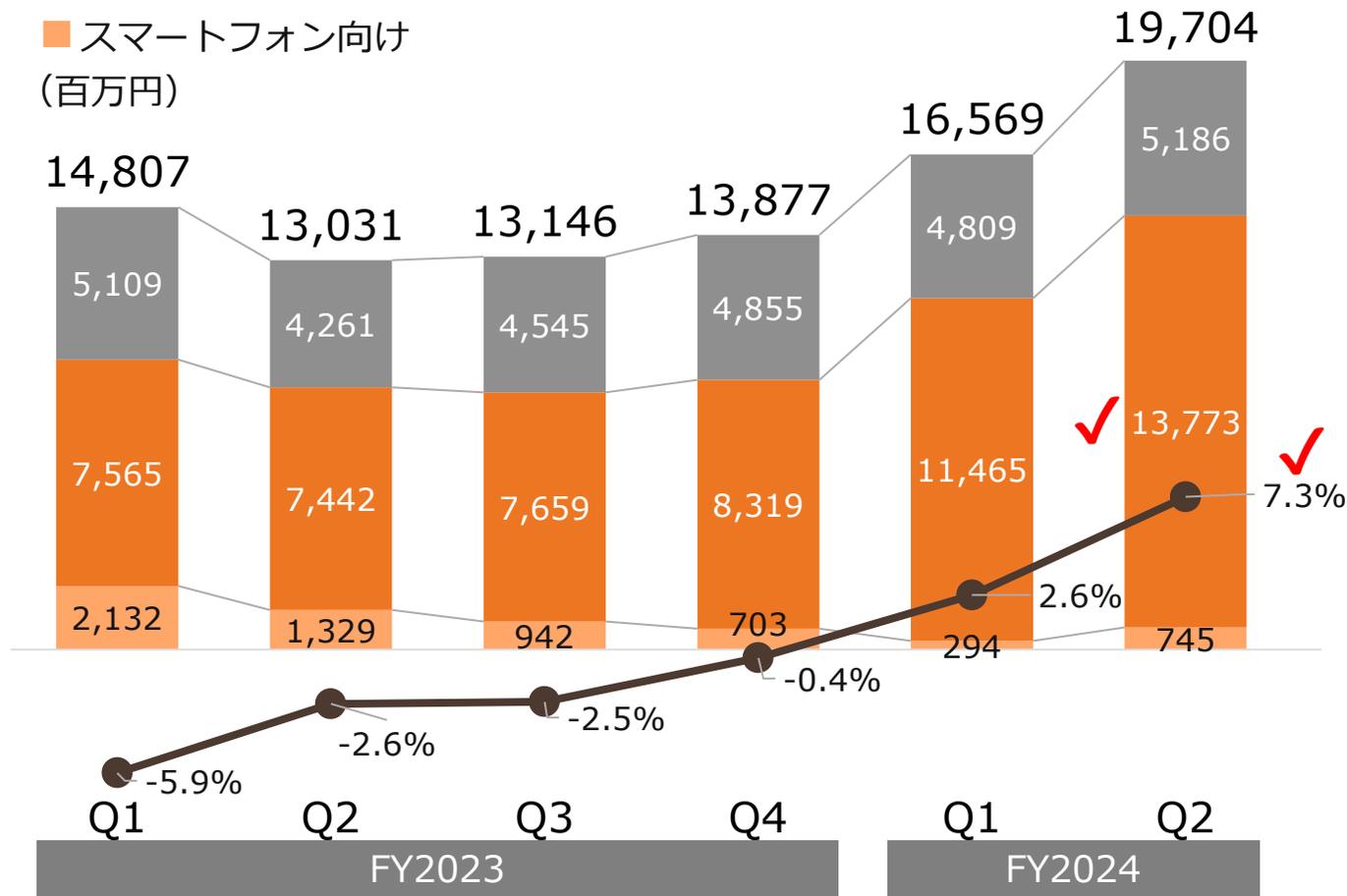


- 売上高：Q1比 増収
 - 加飾：モビリティ、家電が堅調
 - サステナブル資材（蒸着紙）：着実に回復
- 営業利益：Q1比 増益
 - 増収効果
 - 海外グループ会社の生産性・効率性改善
- H2見通し
 - 加飾、蒸着紙ともにH1と同水準の需要

デバイス：2024Q2実績、H2見通し

四半期別 売上高・営業利益率

■ ゲーム機・業務用端末（物流関連）・モビリティ向け、ガスセンサーなど
 ■ タブレット向け ● 営業利益率
 ■ スマートフォン向け
 (百万円)



● 売上高：Q1比 増収

- タブレット：Q2は前回想定を大幅に上振れ
- 業務用端末：回復基調が継続

● 営業利益：Q1比 増益

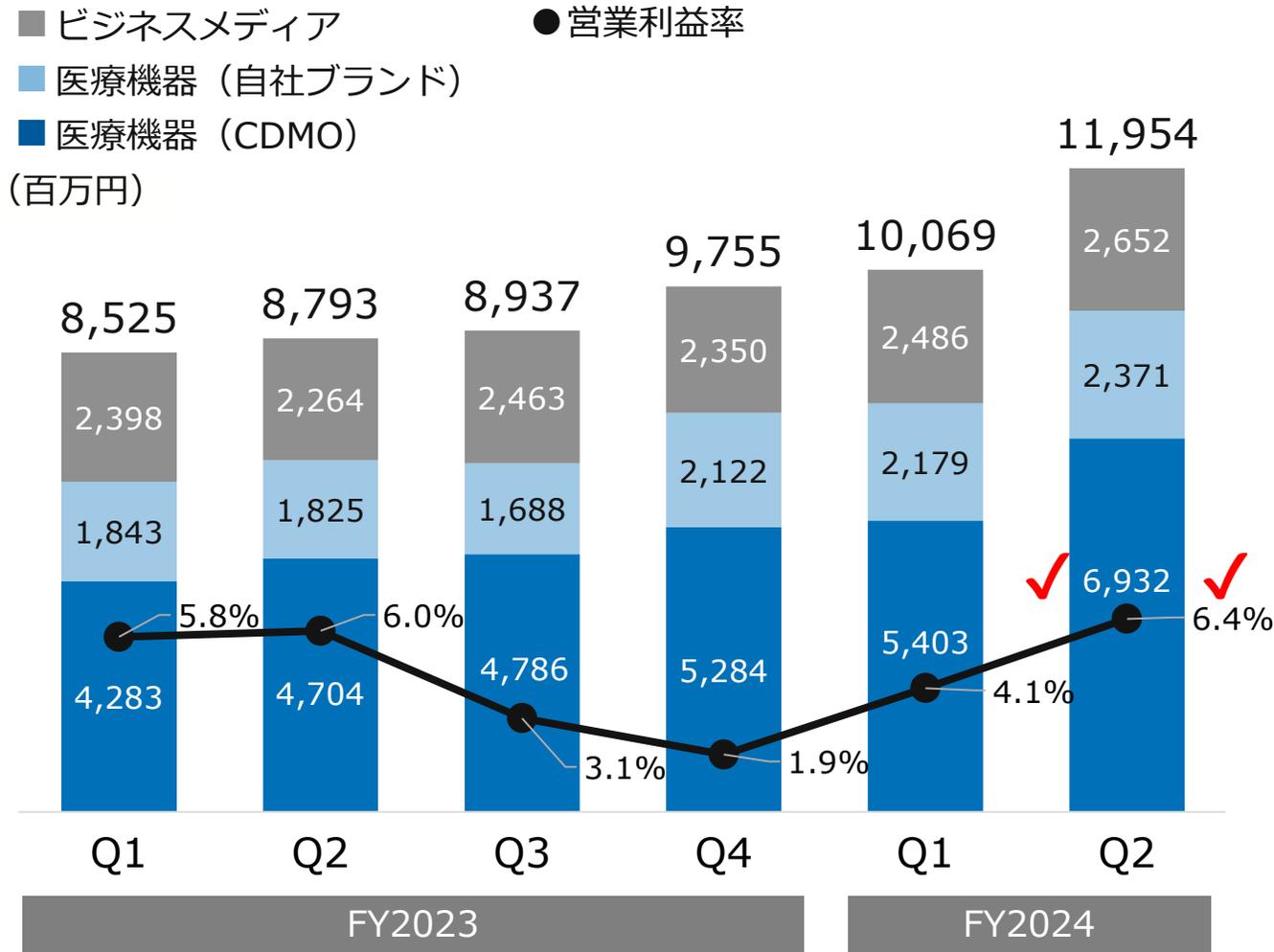
- 増収効果
- 収益性の改善トレンドが継続

● H2見通し

- タブレット：Q3は前回想定から増加、Q4は季節要因で減少
- 業務用端末：H1と同水準の需要

メディカルテクノロジー：2024Q2実績、H2見通し

四半期別 売上高・営業利益率



● 売上高：Q1比 増収

- 医療機器（CDMO）：買収企業（Isometric、2024年3月買収）の業績貢献が拡大
- 医療機器（自社ブランド）：買収企業（Print Media）が業績寄与（5月～）

● 営業利益：Q1比 増益

- 増収効果
- 収益性の改善トレンドが継続

● H2見通し

- 需要増加
- H1比で、買収企業の業績貢献が拡大

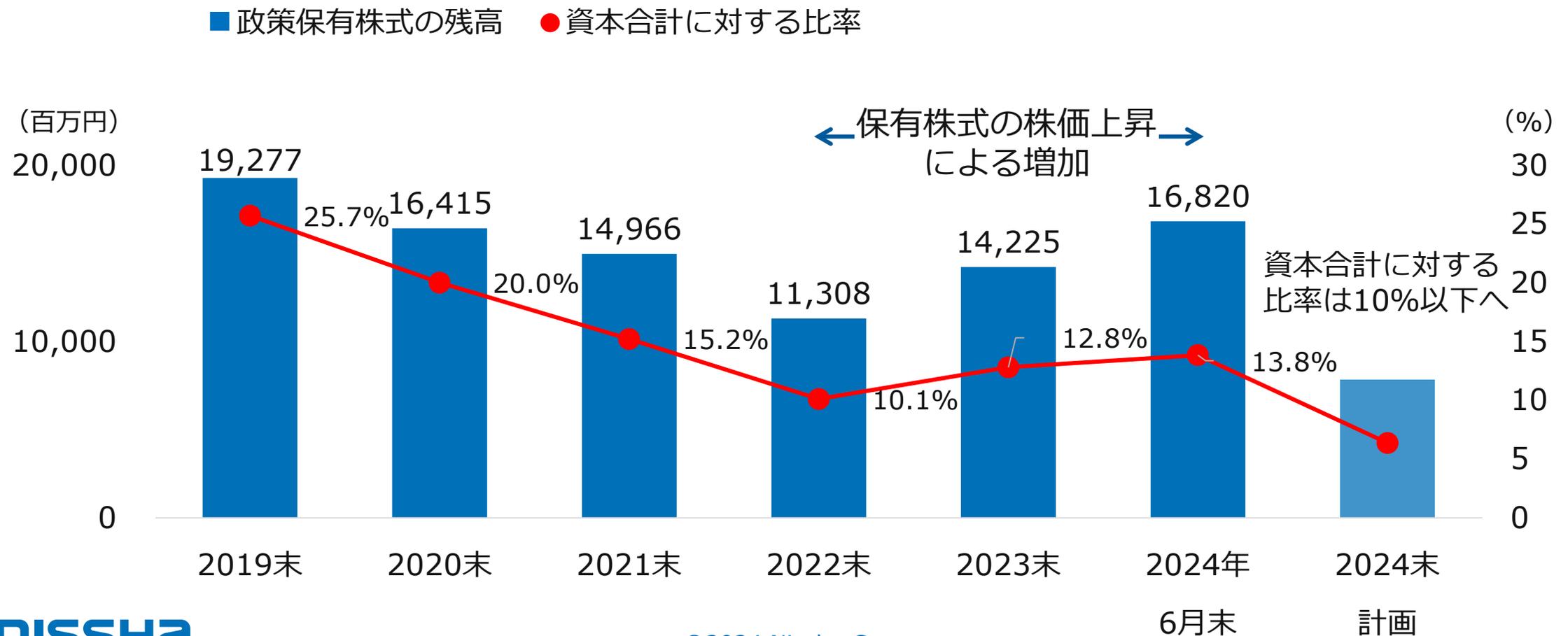
業績予想を上方修正

(百万円)

	前回予想 (5/9発表)			今回予想 (8/6発表)		
	FY2024 通期 予想	FY2024 H1 予想	FY2024 H2 予想	FY2024 通期 予想	FY2024 H1 実績	FY2024 H2 予想
売上高	188,600	93,600	95,000	196,600	99,661	96,939
産業資材	72,600	35,600	37,000	74,300	37,220	37,080
デバイス	65,500	33,300	32,200	69,000	36,273	32,727
メディカルテクノロジー	42,200	20,700	21,500	45,000	22,024	22,976
その他	8,300	4,000	4,300	8,300	4,142	4,158
営業利益	6,400	3,100	3,300	8,100	4,405	3,695
営業利益率	3.4%	3.3%	3.5%	4.1%	4.4%	3.8%
産業資材	4,200	2,000	2,200	5,300	2,699	2,601
デバイス	3,000	1,500	1,500	3,500	1,873	1,627
メディカルテクノロジー	2,700	1,200	1,500	2,700	1,168	1,532
その他	▲ 3,500	▲ 1,600	▲ 1,900	▲ 3,400	▲ 1,335	▲ 2,065
税引前利益	6,500	3,500	3,000	9,500	6,147	3,353
親会社の所有者に帰属する 当期（中間）利益	4,700	2,500	2,200	6,600	4,363	2,237
EPS（円）	97.17	51.69	45.48	136.41	90.22	46.17
為替レート	¥138/\$	¥140/\$	¥135/\$	¥147/\$	¥148/\$	¥145/\$

政策保有株式の縮減

- 2024年 縮減計画：資本合計に対する比率10%以下
- 成長投資および株主還元に充当



自己株式の取得

- 取得理由：株主還元、資本効率の向上

概要

取得対象株式の種類	当社普通株式
取得方法	東京証券取引所における市場買付
取得する株式の総数	600,000株（上限） （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合1.24%）
株式の取得価額の総額	1,000,000,000円（上限）
株式の取得期間	2024年8月7日～11月30日

サステナビリティへの取り組み

ESG推進部
部長 吉田 尚子

気候変動への対応

●CO2排出量の削減

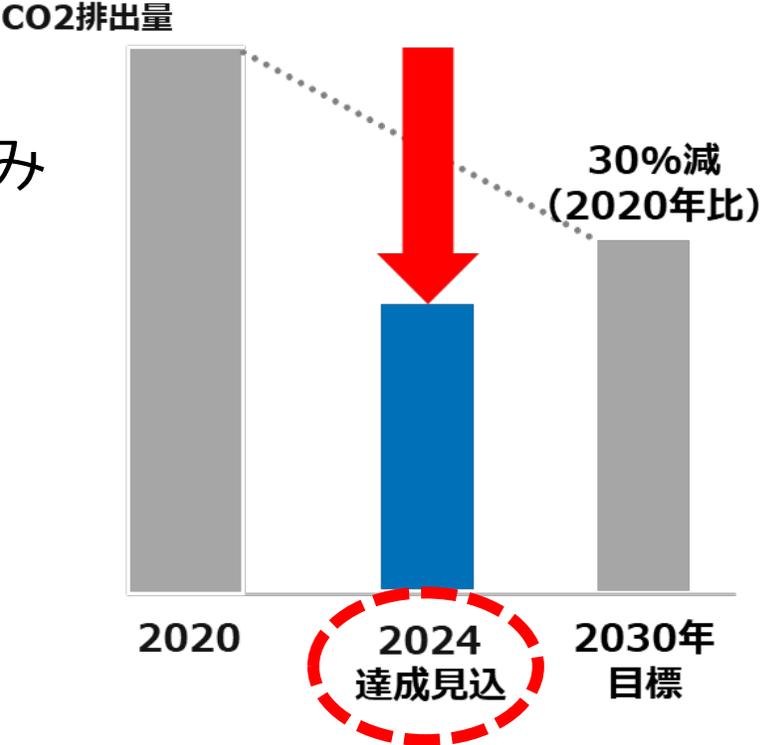
- スコープ1,2: 2030年の目標を2024年で達成見込み

再エネの推進	省エネの推進
<ul style="list-style-type: none"> ● 国内の主要な生産拠点で100%再エネ電力化を完了 (2023年) ● 海外拠点の再エネ化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 省エネ設備の導入 (2023年) ● 生産現場での取り組み

- スコープ3: 削減に向けて、取り組みを加速

●TCFD提言への対応

- 主要3事業の分析が完了
 - 産業資材事業 (2023年)、デバイス事業 (2022年)、メディカルテクノロジー事業 (2024年)
- メディカルテクノロジー事業は、気候変動に伴うリスクや財務への影響度が他事業と比べ小さいことを確認



人的資本の充実

●顧客価値を向上させる人材能力の育成

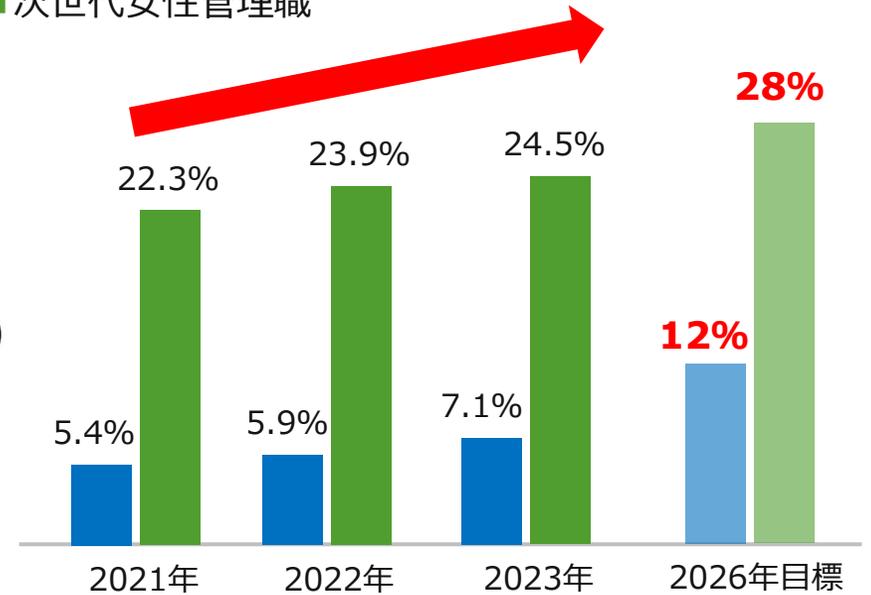
●多様な人材の活躍

- 女性管理職の比率: 12% (2026年目標、NISSHA単体)
- 次世代で活躍する女性 (次世代女性管理職) の比率を指標として追加 (2024年7月)
- スペシャリストを再定義し、新たに任命 (2024年4月)
 - 高度な専門性を有する社員に処遇を与える

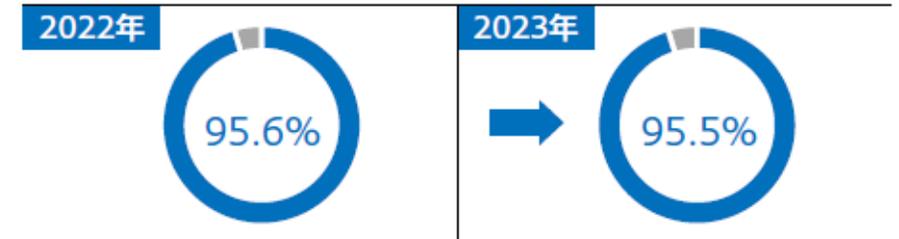
●社員エンゲージメントの向上

- 回答率94.2% (グローバル連結、2023年)
- 組織貢献意欲、組織コミットメントの設問に対する肯定的回答者の割合は高水準で推移

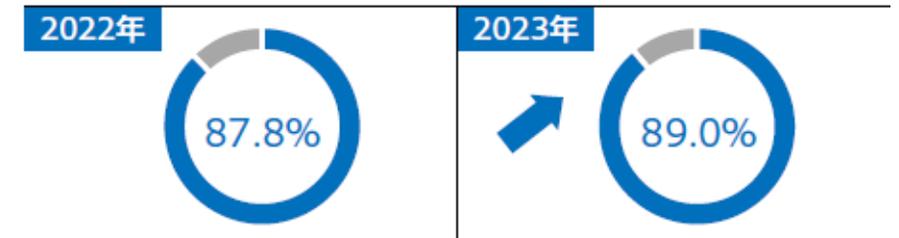
■ 女性管理職
■ 次世代女性管理職



組織貢献意欲 私はNISSHAに貢献したいと思う



組織コミットメント 私はNISSHAで働くことを誇りに思う



情報開示の充実と外部評価

●2024年版 発行

● Nissha Report (統合報告書)

- CEOメッセージを核とし、NISSHAグループの強みを活かした価値創造の考え方を示す

● サステナビリティレポート

- 非財務情報の詳細を網羅的に掲載

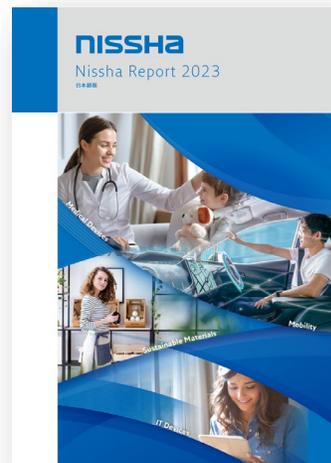


Nissha Report 2024
(統合報告書)



NISSHAサステナビリティレポート
2024

●2023年版 外部評価で「優秀」評価を獲得



「優秀賞」に選出



「優れた統合報告書」に選定

(ご参考) ESGに対する当社の外部評価

● ESG評価機関

- MSCI ESG Ratings 「AA」 評価
- CDP：気候変動レポート2023において「B」 評価



● インデックス

- GPIFが採用するESG 6指数のうち5指数に採用
 - FTSE Blossom Japan Index
 - FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
 - MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数
 - S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数
 - Morningstar 日本株式 ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除くREIT）
- その他
 - SOMPO サステナビリティ・インデックス
 - 健康経営優良法人
 - くるみん認定



FTSE Blossom Japan



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index



2024 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数



Sompo Sustainability Index



2024 健康経営優良法人 Health and productivity



NISSHA株式会社のMSCIインデックスへの組み入れ、MSCIのロゴ、商標、サービスマークやインデックス名の使用は、MSCIまたはその関係会社によるNISSHA株式会社の後援、宣伝、販売促進ではありません。MSCIインデックスはMSCIの独占的財産であり、MSCIおよびMSCIインデックスの名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

(ご参考)
 設備投資・減価償却費及び償却費・M&A投資・
 研究開発費 (2024年)

(百万円)

	第1四半期 (1-3月) 実績	第2四半期 (4-6月) 実績
設備投資	2,043	2,808
減価償却費 及び償却費	2,269	2,444
M&A投資	10,218	540
研究開発費	1,086	1,137

本プレゼンテーションに掲載されている情報および決算説明会・カンファレンスで提供される情報のうち業績の目標、計画、見通し、戦略、その他過去の事実ではない情報については、現時点で入手可能な情報に基づいて当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含みます。実際の業績は、経済動向、市場需要、為替の変動などのさまざまな要因によって大きく変わる可能性があります。